

古河電工国内拠点

本社

東京都千代田区大手町2-6-4(常盤橋タワー)

営業拠点

関西支社 / 中部支社 / 九州支社 / 中国支社 /
東北支社 / 北海道支社 / 四国支店 / 沖縄支店

生産拠点

千葉事業所 / 日光事業所 / 平塚事業所 / 三重事業所 /
横浜事業所 / 銅箔事業部門 / 羽田事業場



Recruiting Web Site



www.furukawa.co.jp/saiyou/recruit

古河電気工業株式会社

「つづく」をつくり、
世界を明るくする。

Composing the core
of a brighter world.

古河電工

RECRUITING INFORMATION



古河電工グループ パーパス

「つづく」をつくり、 世界を明るくする。

日々の当たり前の暮らしが、安心・快適につづくこと。
今日よりも豊かな明日へ、社会の進歩・発展がつづくこと。
人と地球の共生が、いつまでも幸せにつづくこと。

よりよい未来へとつながる、そんな「つづく」を、
絶え間ないイノベーションで、つくり、支える。
それが、私たちの存在意義。

さまざまな社会課題に向き合い、
インフラをはじめ、あらゆる領域を超えて挑戦する。
1884年の創業以来、誠実に磨きつづけてきた、
技術力と提案力を強みに。

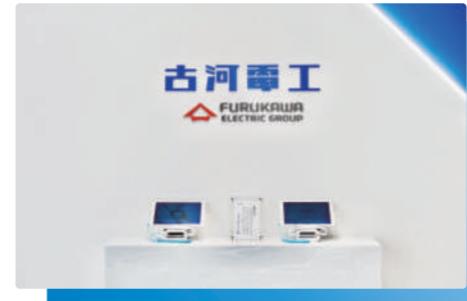
私たちは今日もつくりだす、未来への「つづく」を。
世界を明るくするために。

古河電工について

● COMPANY

未来への「つづく」を、
絶え間ないイノベーションで
つくり支える企業グループ。

「5G」を支える情報通信、電力供給に欠かせないエネルギー、鉄道や自動車のモビリティなど、様々なインフラの発展において、重要な役割を果たしているのが古河電工です。光通信、半導体、自動車など様々な分野で、世界シェアトップクラスを誇る製品や先端技術を世に送り出しています。



創業140年超、連結従業員5万人を超える
グローバルカンパニー^{*}

1884年に創業、2024年に140周年を迎えた。祖業である精銅業と電線製造の技術を活かして、次代の当たり前を支える製品を開発。現在では、100以上の拠点・グループ会社を持ち、連結従業員5万人を超える企業となっています。

*2025年3月末現在



あなたのそばにある、
多数の世界シェアトップクラスの製品

インターネットに欠かせない光ファイバケーブル、自動車に用いられるステアリング・ロール・コネクタ、パソコン内にあるハードディスク用アルミ基板など、様々な世界シェアトップクラスの製品を持っています。

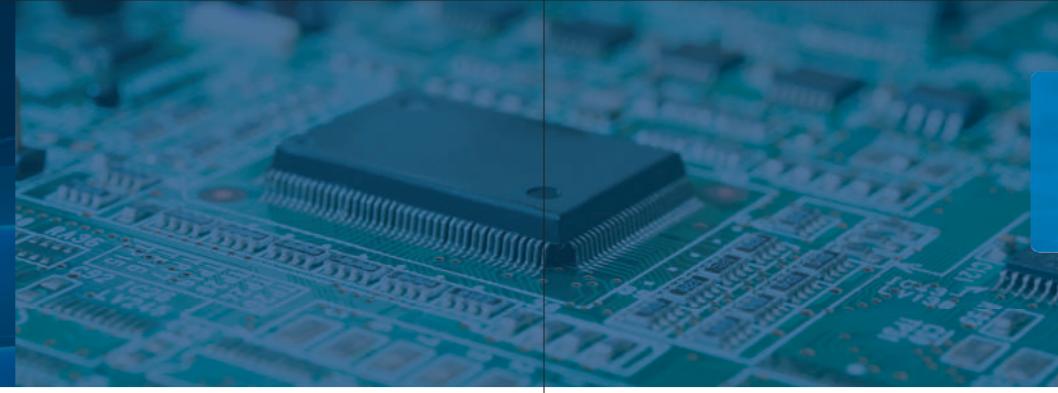


未来に向けて
次世代のインフラ構築に挑む

核融合や移動しながら充電できる自動車など、社会インフラに革新を起こす超電導技術。次世代の高速大容量通信/低遅延伝送を実現するIOWN構想への光通信技術の提供。他にもカーボンニュートラルの実現や生成AIの活用など、未来の当たり前となる技術の研究開発に積極投資をしています。

事業について

BUSINESS

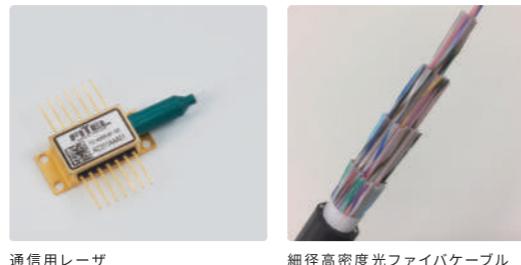


「従業員を大切にせよ、お客様を大切にせよ、新技術を大切にせよ、そして社会に役立つことをせよ。」とは創業者・古河市兵衛の言葉。この思いを受け継ぎ、140年以上にわたり、社会の発展を支え、課題解決に貢献するための技術・製品を提供しています。

○情報通信ソリューション

社会進化を光で加速させる。

5Gの普及を牽引し、世界中の情報通信インフラを構築しています。光ファイバケーブル製品、ファイテル製品、ブロードバンドソリューションなどを製造・販売し、情報通信ネットワークの設計・施工・サービスも提供しています。光ファイバケーブルでは世界トップクラスのシェアを誇り、Beyond5Gや6Gの導入を見据え、超大容量かつ超低遅延通信を可能にする光電融合技術の開発にも注力しています。



技術キーワード ◀ フォトニクス 光接続・実装 光ファイバ設計・加工 通信ネットワーク技術

○電装エレクトロニクス材料

未来に不可欠なモノを今創る。

半導体とその周辺技術の進歩を支える多彩な製品を提供しています。銅合金線や無酸素銅線など様々な製品を製造・販売、なかでも高純度無酸素銅は世界トップレベルの純度を誇り、世界シェアの約3分の1を獲得しています。医療分野にも挑戦するなど、新たなニーズに適応できる素材開発力と提案力が大きな強みです。



技術キーワード ◀ 金属組織制御 金属表面改質 金属加工・精密加工 金属リサイクル応用

○エネルギーインフラ

電気をつなぎ、社会インフラを支える。

電力ケーブルや関連機器を製造・販売し、都市や離島に安定した電力を供給しています。再生可能エネルギーの洋上風力発電にも注力しており、クリーンな電力を届ける海底ケーブルを製造・布設しています。また、労働人口の減少に対応するため、作業を効率化するケーブルや接続機器の開発にも力を入れています。



技術キーワード ◀ 電力伝送 高電圧ケーブル 高分子合成・架橋技術 ケーブル接続・布設エンジニアリング

○機能製品

デジタル化の可能性を拓げる。

樹脂および非鉄金属を加工した製品を開発・製造しています。半導体ウエハの加工に用いられる「半導体製造用テープ」、プリント配線板用の「銅箔」、データセンタ向けの「放熱・冷却製品」、HDDの薄型化・大容量化に欠かせない「アルミプランク材」など、現代社会のデジタル化と持続可能な未来に向けて、多岐にわたる製品を製造・販売しています。



技術キーワード ◀ 粘着・接着制御 ポリマー加工 放熱・冷却 高周波箔

○自動車部品・電池

技術で自動車産業を前進させる。

世界シェアトップクラスの自動車部品を提供し、自動車産業の発展を支えています。5G技術を活用した通信ケーブルや自動運転を支える周辺監視レーダなど、独自の技術で安全性と快適性を実現。CO₂排出ゼロの電気自動車(EV)普及を支える部品の軽量化などにも貢献し、モビリティの未来を創造しています。



技術キーワード ◀ 高周波回路 アンテナ・無線 高電圧設計 制御回路・ソフトウェア

○新事業・開発品

世界の未解決課題に挑む。

古河電工が持つ全ての知識と技術を結集し、社会課題の解決につながる事業創造に挑みます。労働人口の減少に伴う社会インフラの維持管理問題においては、ARやRPAを活用して社会インフラの維持管理を効率化する製品を提供し、医療・ライフサイエンス分野では健康寿命の延長に寄与する製品の開発などを目指しています。



「みちてん」「インフラレーザ」

技術キーワード ◀ 超電導線材 レーザ加工 医療光応用 DX・画像解析



歴史と未来

● HISTORY & FUTURE

140年超にわたる技術の歴史



1915年

日本初、海底電線を製造



1974年

世界初、光ファイバケーブルの実用化に成功



2012年

超電導技術で‘神の素粒子’‘ヒッグス粒子’の発見に貢献。欧州合同原子核研究機構(CERN)よりゴールデン・ハドロン賞を授与



2017年

次世代自動車に求められる先進運転支援システムで必須となる‘周辺監視レーダ’の開発に日本で初めて成功し、本格量産を開始



2020年

家畜のふん尿から新しいエネルギーを創出する技術を開発

1884年

伸銅品及び電線メーカーとして創業



1963年

超電導の研究開発を開始



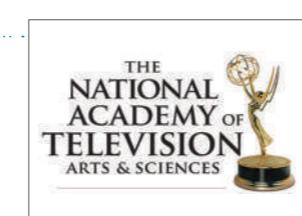
2001年

光アンプ用半導体レーザで世界最高出力を達成



2016年

革新的な光ファイバ網ソリューションで世界をリードするOFSが、「技術・工学エミー賞※」を受賞



2018年

オープンイノベーションとグローバルな产学連携・企業間連携の強化を目的に、シリコンバレーに研究拠点を開設



2030年に向けて古河電工が目指す姿

豊かな未来を待つ側ではなく、創る側であるために。

古河電工グループは「地球環境を守り」「安全・安心・快適な生活を実現する」ため、情報/エネルギー/モビリティなどの分野で、新たな挑戦をしています。



フォトニクス技術で、Beyond 5G社会の実現を支援

「高速・大容量」「低遅延」「多数同時接続」に加え、「省電力」「安全・信頼性」「自律性」「拡張性」を備えているのが、次世代の移動通信システムBeyond 5Gです。古河電工はBeyond 5G社会の実現にむけて、データセンタなどにおける大容量データ通信技術など様々な製品を提供しています。未来の社会でも欠かせない存在であるべく、大容量かつ高速な通信トラフィックを支えるネットワーク基盤を構築していきます。

豊富な経験と技術力をエネルギー分野に応用、カーボンニュートラルを実現

温室効果ガス濃度の増加を止めるべく、世界各国がカーボンニュートラル実現に本格的に乗り出しています。古河電工もこれまで培ってきた高度な技術力を電気系統の拡充だけでなく、排出されたCO₂を新たなエネルギーなどに変換する研究開発にも投入。脱炭素化と循環型経済の実現を目指しています。

CASEやMaaSを推進するソリューションを提供、次の移動のあり方を確立

電気自動車(EV)やコネクテッドカー、自動運転技術は日進月歩で進化しています。CASE(Connected Autonomous Shared Electric)やMaaS(Mobility as a Service)など、新しいモビリティ社会の到来が期待されるなか、古河電工は車載部品技術や情報/エネルギー分野など多様な技術を合わせ、安全、安心、快適な新しい移動のあり方を実現していきます。

独自技術で、ライフサイエンスや社会インフラDXに貢献

超高齢化社会の到来によって、健康寿命の延伸や、労働人口の減少に伴う社会インフラの効率的な維持管理が喫緊の課題となっています。古河電工はこれまで培ってきたコア技術をライフサイエンス分野や社会インフラのデジタルトランスフォーメーション(DX)にも応用することで、全ての人々が安心して暮らせる未来を創造していきます。

サステナブルな未来に向けて

●PROJECT

古河電工のコア技術を活用し、社会課題解決型の新事業創出を目指すための挑戦を紹介します。



超電導技術

日本を、エネルギー大国にする。

電力量の送電ロスを限りなくゼロに近づけるのが、超電導技術です。超電導技術の本格的な実用化は、世界のエネルギー不足の解消に大きく近づくことを意味しており、古河電工の技術が世界の注目を集めています。



洋上風力発電の海底ケーブル

海底から、新しい風を起こす。

海上に設置された風車で発電し、その電力を陸上に送る海底ケーブルを製造、布設しています。厳しい海洋環境にも耐える耐久性を誇る古河電工の海底ケーブル。人類と自然がかつてないほど一体となる世界を、海の底から目指します。



セルロースファイバ樹脂

石油に頼らなくていい未来。

石油由来のプラスチックに代わる、セルロースファイバ樹脂「CELRe®」を開発しました。「CELRe®」は粉碎して再利用しても強度がほとんど低下しないため、資源の有効活用も可能になります。



触媒技術

牛のふん尿は、地域の希望となる。

家畜のふん尿から得られるCO₂とメタンを利用してLPガスを生成する技術を開発しました。CO₂削減だけではなく地域のエネルギー自給自足を促進し、地域循環共生圏の形成にも寄与していきます。



光電融合

光と電気で、未来を輝かせる。

光電融合は、光と電気を組み合わせた技術です。この技術は大幅な消費電力の削減だけでなく、通信速度の向上が期待されています。温暖化の速度を緩め、テクノロジー進化を加速させていく研究を業界のトップランナーとして進めています。



CO₂の電解還元

CO₂は味方だ。

古河電工のCO₂の電解還元は、工場の排ガスなどから回収したCO₂をエチレンなど合成繊維の原料として使用可能な化学物質に変える技術です。CO₂排出量の削減だけでなく、CO₂は人類の営みに欠かせない気体という常識に変わっていきます。

各技術やプロジェクトの詳細を採用サイトでも紹介しています。
ぜひご覧ください。



機械系エンジニア活躍の場

●MECHANICAL ENGINEER

世界に認められる製品を数多く供給する古河電工。

機械系エンジニアの活躍フィールドの一つに、設備エンジニア(設備技術職)があります。

専門スキル・知識を身に付けながら、世界に通用する技術者として成長できます。

古河電工における設備エンジニアの重要性

地球の豊かな未来を実現するには、当社製品群の安定供給が欠かせない！



成長環境

多様な活躍フィールド

新規生産設備の研究開発、設計・製作、施工、据付、試運転さらには設置後の改善及び保全に至るまで、多様な活躍フィールドがあります。

先進テクノロジーを活用したプロジェクト

IoT、ロボティクス化などデジタル技術や先進テクノロジーを活用したプロジェクトで、多くの若手社員が活躍しています。

活かせる知識

- 機械力学 ■ 材料力学 ■ 流体力学 ■ 熱力学
- 機械製図(3D、2D) ■ 制御工学 ■ ロボティクス
- シミュレーション(構造、熱流体、電磁気) ■ 統計学
- 機械学習 ■ プログラミング ■ 有機・無機化学

グローバルな活躍

北米、中南米、欧州、アジアなどにある海外の工場で生産ラインを立ち上げるなど、グローバルに活躍することができます。

高度な専門性を評価する 「プロフェッショナル制度」

高い専門性が社内外で評価されているなどの条件を満たした人材をプロフェッショナルとして任命し、高く待遇する制度があります(技術系・事務系共に全職種対象)。

開発ツール例

- CAD (SOLIDWORKS、AutoCAD、iCADなど)
- CAE (COMSOL、OpenFOAMなど)
- 言語 (Python、VBA、C++など)
- 各種工作機械、3Dプリンタ
- 3Dスキャナ、VR

職種紹介

JOB TYPE



募集職種一覧



技術系総合職向け専攻マトリクス

▼募集部門	機械	電気	情報・数学	物理	材料	化学	生物・農学	地学・環境	土木・建築
情報通信(半導体レーザ)	○	○		○	○	○			
情報通信(光ファイバケーブル)	○	○	○	○	○	○			
情報通信(ネットワーク機器)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
電力	○	○	○	○	○	○	○	○	○
AT・機能樹脂	○	○		○	○	○	○	○	○
銅箔、サーマル・電子部品	○	○	○	○	○	○			
自動車部品	○	○	○	○	○	○			
エレクトロニクス材料	○	○		○	○	○			
設備開発	○	○	○	○	○	○	○	○	○
研究開発	○	○	○	○	○	○	○	○	○
DX	○	○	○	○	○	○	○	○	○
新事業	○	○	○	○	○	○	○	○	○

総合職 事務系職種

● 生産管理

製造計画の立案から、設備の故障対応まで業務は多岐にわたり、製造現場のオペレータ、生産技術、品質保証など多様な関係者と協力しながら業務を推進します。



● 営業

国内外での営業活動を担当します。また営業活動以外にも、市場調査やマーケティング分析を通じた新製品の開発や販売戦略の策定にも力を入れています。



● 経理

予算管理から決算業務、税務申告まで、幅広い業務を通じて、企業の成長を支えます。また、決算分析によって経営の改善活動支援にも積極的に関わっていきます。



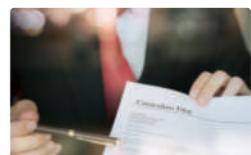
● 資材

安定した材料調達を実現するための仕事です。価格交渉や調達ルートの管理、納期調整など幅広い業務を通じてビジネススキルを磨いていきます。



● 人事総務

採用活動、教育支援や評価制度の運用、キャリアアップフォロー、働きやすい環境を整えるための制度設計、給与計算や人材配置の最適化などを担当します。



● 企画

国内外のグループ会社や各部門と連携し、事業戦略立案や決算分析、予算作成、ビジネスモデルの拡大支援、市場調査・分析など多岐にわたる業務を担当します。



● 法務

株主総会・取締役会の運営などガバナンス法務を担当する文書課と、法的リスク管理や会社の権利・財産の保護に貢献する法務課があり、法律面で会社をバックアップします。



一般職

● 経理事務

帳簿記入、月次・年次決算、支払・入金管理、請求書発行、税務対応、予算管理、その他監査対応など、企業が円滑に事業活動を行うための資金管理業務を担当します。



● 営業事務

受発注管理や見積書・契約書、営業資料などの作成、各種データ入力、電話・メール対応などスムーズな営業活動を支援しています。



職種紹介

JOB TYPE

総合職 技術系職種

○基礎研究

新素材・新技術の開発に挑戦、未来の製品化を目指します。「メタル」「ポリマー」「フォトニクス」「高周波」の4つのコア技術を軸に、海外の研究所や大学、公的研究機関、他企業と協業しながら新製品や新事業の立ち上げに寄与します。



○応用研究

新技術や新素材を活用して、他の部署と連携しながら新製品の開発から製造、評価までをリードします。また、基礎研究で得た知識を具体的な製品やシステムに応用し、既存の製品や技術の改良も行います。



○設計開発

顧客の課題やニーズに合わせた製品の開発・設計を担当します。国内外での技術営業や量産工程の確立も担い、製品をカタチにします。設計から製造までを一貫して関わるため、多くの知見やスキルを獲得できる職種です。



○生産技術

国内外の生産ラインの新規導入や設計、改善を担当し、ものづくりの課題解決に貢献する職種です。IoTやAIの積極活用やCO₂排出量の削減など、安定した製品の量産化だけでなく、持続可能な製造業の未来創造にも寄与していきます。



○工事技術

設計と施工技術を駆使して、電力ケーブルの布設工事設計から据付工事までを担当します。陸上の地中ケーブルから海上風力発電の海底ケーブルまで、再生可能エネルギーの推進に貢献、幅広いプロジェクトで経験を積める職種です。



○設備技術

製造・量産のプロフェッショナルとして、自社内設備や装置を設計・製作・導入します。さらに新たな量産化設備の技術開発を担当し、自働化や工場のDX化などを実装します。また、工場建設プロジェクトの遂行や設備のメンテナンスなども行い、安定供給を実現していきます。



○営業技術

技術的な専門知識を活かして、お客様に最適なソリューションを提案する役割を担います。マーケットの動向や最新の技術トレンドも踏まえて提案、また、お客様から得られたフィードバックを社内へ共有し、最適な製品やサービスの提供に貢献していきます。



○情報技術

最先端のデジタル技術で製造業のDX化を推進します。課題発見からソリューション開発、システム納品まで一貫して関与できる職種です。自働化やAIなどデジタル技術を駆使して、製造現場の自動化や社会課題の解決に挑みます。



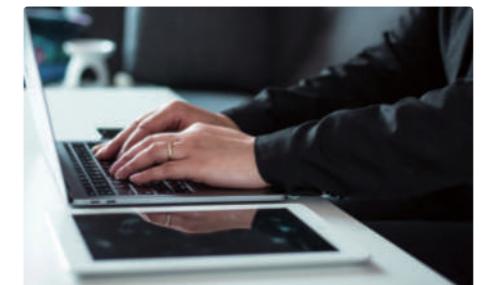
○品質保証

製品の信頼性と顧客満足度を高めるために重要な職種です。製品の品質管理と検査方法の標準化、不良品の原因調査と再発防止策の実施、AIを活用した新しい検査装置の導入など、多岐にわたる業務を担います。



○知的財産

特許戦略の企画や知財戦略の立案・実行、特許出願の推進など、知的財産を活用して企業ブランドや競争力を高めることを推進します。研究者と連携してビジネスにつながる特許を検討し、アイデアを守るだけでなく、事業の成長にも貢献します。



ダイバーシティ&インクルージョン、サポート、教育研修

● WORKSTYLE

ダイバーシティ&インクルージョン 全従業員が平等に成長機会を得られる職場環境の実現にこだわります。

キャリア形成&ダイバーシティ推進

社内副業

自身のキャリアの可能性を広げることを目的に、業務時間の20%を活用して社内の他部署や異なる業務に取り組むことができる制度です。

女性活躍推進を目的とした各種イベント

社内外の女性従業員同士の座談会開催、女性管理職候補者の個別育成支援、女性育休取得者への復帰支援など、男女関係なく輝ける職場の実現に注力しています。



社内公募制度

従業員の自律的なキャリア実現を目的に、自ら手をあげ異動を希望できる制度です。

リコチャレ

古河電工に中高生を招待して、会社紹介、社内見学ツアー、技術体感プログラム、先輩社員とのパネルディスカッションを実施しました。内閣府男女共同参画局が中心となって行っている取組み「理工チャレンジ」(通称「リコチャレ」)に賛同し、2022年度から毎年企業体験イベントを開催しています。



社外評価・認定

多様な機関や省庁から、働きがいのある企業として評価を受けています。



健康経営銘柄・
健康経営優良法人に選定



経済産業省
女性活躍「なでしこ銘柄」に選定



厚生労働省の次世代認定マーク
「くるみん」取得



女性活躍推進法に基づく
優良企業「えるぼし」取得



ダイバーシティ&インクルージョン
「2024 J-Winダイバーシティ・アワード」

サポート ワーク・ライフ・バランスの維持・向上を実現する制度があります。

ライフィベント

産前/産後休業制度

産前6週間・産後9週間(法定8週間)の産前・産後休業を取得できます。

育児休業制度

産後休業期間後、最長3年の育児休業を取得できます。

育児短時間勤務制度

子供が小学校4年生になるまで所定労働時間を短縮できます。

男性育児参画推進

男性向け育児ハンドブックの作成、男性育児座談会の開催、男性育休取得者のインタビュー紹介など、男性の育児参加を推進しています。

仕事と育児の両立支援

育休取得者向けセミナー、面談シートの導入、育休復帰者セミナー、産休・育休取得前後面談を導入しています。

介護休業制度

介護が必要な家族がいる場合、一定の条件を満たせば、介護のために最大1年間の休業ができます。

その他の休暇

誕生日休暇、3連続/5連続休暇、リフレッシュ休暇など、多様な休暇制度があります。

ワークスタイル

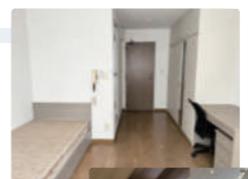
フレックス、時短、テレワーク、ノー残業デーなど、多様な働き方を支える制度を設けています。

フレックス制度 **育児時短勤務** **テレワーク** **ノー残業デー**

福利厚生

寮制度

各事業所に独身寮(完全個室・借上げ含む)、社宅を備えており、都内の一部を除き、駐車場、グラウンドなどを備えています。



健康促進

定期健康診断、人間ドック利用補助(年1回)、成人病検診などの疾病予防、ヨガ教室などの健康づくり教室や、食生活指導など健康セミナーがあります。

保養所、体育施設

保養所や体育施設、福利厚生サービスなどの利用、スポーツクラブ補助、旅行会補助、クラブ活動補助があります。

教育研修

学びたいことを自ら選択できる、多彩な教育制度があります。



学習機会の提供

新入社員から部長職まで、それぞれの役割に求められるスキルや知識を学ぶ集合研修です。対象となる階層を設けていますが、本人次第でどの階層別教育でも受講・参加可能となっています。

OJT支援

OJT(On the Job Training)は、現場における上司や先輩による直接指導です。職場の先輩をOJTリーダーに任命し、入社後2年目までは多面的に業務をフォロー、サポートしてもらえる環境を構築しています。

キャリア形成支援

年に一度ある上司とのキャリア面談やキャリアカウンセラーとの面談など、自身の将来を考える機会を定期的に用意しています。目指す姿に近づくために必要な知識やスキルを明確化する体制を通じて、社員一人ひとりのキャリアアップを支援しています。